



新しい始業式・表彰式

八月二四日，

二期の始業式・表彰式を，新型コロナウイルス感染防止のためリモートで行いました。被服室に二十名ほ

どの部活代表の生徒を集め始業式とそれに続いて表彰式を行いました。始業式の様子は，各教室にリアルタイムで配信されました。校長は，始業式の話で，夏休み中の中体連での生徒の皆さんの活躍を祝福し，部活終了後は，そのエネルギーを進路に切り替えるよう話しました。また，新型コロナウイルスは誰にでも感染の恐れがあることや，正しい知識を持ち，過剰に恐れることのないように，新しい生活様式で行動することの大切さについて話しました。



白子中学校通信

TEL 386-0336
FAX 388-0340



第42回 少年の主張三重県大会 中学生のメッセージ2020

中学生のメッセージ

八月二九日に伊賀市文化会館で行われた少年の主張三重県大会中学生のメッセージ2020では，3年生の辻彩佳さん「同調圧力による生きづらさをなくすために」と1年生の辻舞衣さん「地域とつながるあいさつ」の作文が応募総数約9800作



品の中から上位一三人に選ばれ，ステージの上で行われる主張発表で，辻彩佳さんが優秀賞，辻舞衣さんが優良賞を獲得しました。二人のスピーチは，会場の雰囲気を一変させるほどの迫力があり，二人の考えは聴いている人たちの心に響くものでした。

避難訓練

九月一日 防災の日に全校での避難訓練を予定していましたが，雨天のため各学級での防災教育を行いました。例年は，災害発生時の放送の後に，机の下に体を入れ，落下物から身を



守る一次避難の後，全ての生徒が運動場に避難する訓練を行います。しかし，今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から，学年ごとの避難訓練を行い，避難経路を確認するつもりでした。残念ながら実際の訓練はできませんでしたが，必ず図上で避難経路を確認しておいてください。

避難訓練は、災害や犯罪、戦争などの有事の際に、適切に非難し命を守るための行動です。しかし、集団での避難が逆の効果を生むこともあります。生徒の皆さんそれぞれが、自分の命は自分で守るといふ強い気持ちを持つことが最も大切なことです。

宿題テスト・学力調査

始業式の翌日に、一年生と二年生は夏休みの宿題テストを行いました。短い夏休みでしたが、それぞれの皆さんが、休み中にどのくらい学習を頑張れたのかが把握できると思われまます。

また、三年生は、臨時休校のために実施できなかった全国学力学習状況調査の学力調査を行いました。本来全国で統一されている実施日が今回は設定されておらず、学校の状況に合わせて行うことになっています。白子

中学校では、学力調査の問題が、高校入試の問題に即したものとなつてきていることから、調査問題を解くことで、入試対策に活用したいと考えています。特に長文の問題は、慣れるために何度も練習することが大切です。

保護者と花の植え替え

九月二日にPTAの福祉部の皆さんと園芸委員会ですランターの花の植え替えを行いました。保護者の方々に手伝ってもらいながら、園芸委員の皆さんがそれぞれのプランターに四鉢ずつの花の苗を植え、プランターを四十個



コロナウイルスと共に生きる

8月7日には新型コロナウイルス感染者が白子中学校でも確認され、3日間の臨時休校となりました。夏休み中であったこともあり授業に影響はありませんでしたが、部活動が中止となりました。そのような中、生徒の皆さんは冷静に対応でき無事に11日から学校が再開されました。当該の生徒を特定することや、誹謗中傷する生徒もなく、皆さんの人権意識の高さを改めて知ることができました。本当に素晴らしいことです。

今後も、コロナウイルスに感染したという人は身近に出ると思われまます。それが、家族や友達ということもあります。そんなときも冷静に、もし自分が感染したら周りの人にどのように接してほしいかを考えて行動してください。また、高齢者や持病のある方は症状が重篤化する危険があります。自分は若いからとか、元気だからではなく、そのような人たちへの思いやりの優しい心をいつも持って行動してください。

新型コロナウイルス感染症は大変恐ろしい病気です。しかし、コロナウイルスについての正しい知識を持ち、皆さんがしっかりとした人権意識を持つことで、これまでと同じように病気と共に生きてきた人間の歴史は繰り返されます。コロナウイルスと共に生きることが大切なことです。

ほどつくりました。プランターは正門や昇降口などに飾られます。美しい花がたくさん咲いて、皆さんの心を和ませてくださいと思ひます。園芸委員の皆さんは、花の水やりをよろしくお願ひします。